

PRESS RELEASE

住まいと暮らしの
創造企業グループ



2024年11月29日

長谷エレジデンシャルプライベート投資法人 住宅特化型リートとして設立3年でGRESBリアルエステイト評価を取得

長谷工グループ（代表企業：㈱長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：池上 一夫）である㈱長谷工不動産投資顧問が運用する私募リート「長谷エレジデンシャルプライベート投資法人」（以下、「本投資法人」）は、ESG活動の一環として、GRESBに初めて参加し、設立3年で、2024年「GRESBリアルエステイト評価」において、総合スコアのグローバル順位により5段階で格付されるGRESBレーティングで「1スター」を取得しました。また、ESG推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取組等々を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」の評価も獲得いたしました。



本投資法人は2022年2月の運用開始以降、ESGに配慮した取り組みを前提とした運用を行ってまいりました。こうした背景のもと、資産運用会社である長谷工不動産投資顧問では、ESG方針を定め、保有資産における環境配慮、地域社会への貢献及びテナント満足度の向上等、持続的な社会の構築に向け積極的に取り組んでまいりました。

本投資法人では引き続き、ESGに配慮した多様な施策に取り組みながら資産規模の拡大を進め、中長期的にわたり安定した収益の確保を図ってまいります。

■ GRESBについて

GRESBは、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。

投資先の選定や投資先との対話にGRESBデータを活用する投資家メンバーは、現在約150機関に上り、日本でも、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）をはじめ、複数の機関がGRESB評価結果を利用しています。2024年に実施されたGRESBリアルエステイト評価には、世界で2,223の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

■ 長谷工不動産投資顧問 ESG方針

<https://www.haseko.co.jp/hreim/esg/index.html>

■ 長谷エレジデンシャルプライベート投資法人 概要

投資法人名：長谷エレジデンシャルプライベート

執行役員：野元 博司

所在地：東京都港区芝 4-2-3

資産運用会社名：株式会社長谷工不動産投資顧問